



写真提供 岡山県警

交通安全

みんな
安全

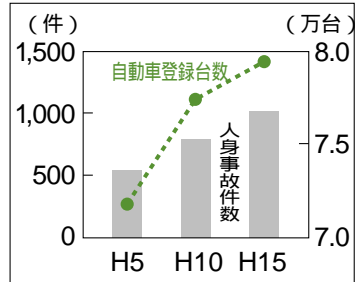
ルールを守って

増える自動車
増える交通事故

平成15年現在、市内の自動車登録台数は8万台弱、人口に匹敵する勢いで増えています。それと比例して人身事故の件数も昨年1,000件を超え、過去最高を更新しました。

全国で1年間に約120万人、実に100人に1人が経験する交通事故は、最も身近な事故となっています。

自動車登録台数と人身事故件数（津山市）



資料 岡山県警、津山市、岡山陸運支局

大丈夫ですか？事故はあなたと隣り合わせ

こんな行動が
事故の原因です

歩行者

飛び出し
車の直前直後の道路横断
信号無視

自転車

交差点などの安全不確認
信号無視

自動車

交差点などの安全不確認
スピードの出し過ぎ

どれも交通ルールの基本です。改めて自分の行動を確かめてくださいね！

秋の

交通安全
市民運動

CMキャンペーン、街パト頭啓発、ネル展などを開催

9月21日(火) ~ 30日(木)

交通安全についてのお問い合わせは、市環境生活課 322056へどうぞ。

事故ゼロのまちをめざして

交通事故は歩行者、ドライバーなどすべての人に関係しています。市では、交通安全への意識を高め、事故を避けるための啓発を警察と協力して行っています。

子ども向け 幼児・小学校交通安全教室

親向け 交通安全母の会、もたらうクラブ

高齢者向け 高齢者交通安全教室、シルバー交通大学

安心・安全の市民メッセージ

子どもを交通事故から守るために



津山市交通安全母の会
北野明子さん(平福)

小学生への登校指導のときに思いつのですが、整列しないまま横断歩道を渡るなど、簡単な交通ルールが守れない子どもが多い気がします。学校や家庭でもっと交通安全について話し合ってもらいたいですね。
昨年津山で起こったすべての死亡事故に高齢者が関係していると聞きます。老人ホームに勤めているので、高齢者が置かれているこの現実にも目を向けていきたいです。

運転中の携帯電話はとっても危険！11月からは使ってただけで罰則だよ！



津山市交通指導員